



福岡工業大学国際セミナー

掲示期間 H-23-068  
8月2日～8月22日

# 日米関係の将来～学生に期待するもの～

〔日時：2011年7月20日（水）  
16:30～18:00 場所：A棟22教室〕

〔講師：マーク・ディーカー氏  
（在福岡アメリカ領事館 政治・経済担当領事）〕



「学長主催のトップクラス学生向け日米協同教育プログラム(ACE program: Advanced Culture and Educational Program)が独立行政法人日本学生支援機構の平成23年度留学生交流支援制度（ショートステイ、ショートビジット）に基づくプログラムに採択されたことをきっかけに本セミナーが開催されました。領事より新しい時代を切り開いていく若者たちが日米の教育交流を深めることで絆を強化してもらいたいとの熱いメッセージが述べられました。

質疑応答では、学生から「グローバル人材として活躍するために必要なスキルは何かと」の質問が出され、領事自らの留学体験の紹介とともにそれは「柔軟性」と「英語力」であること。また、2001年は2万4千人であった米国への留学生数は近年半減している中、異なる環境に身をおく留学を通しその柔軟性と英語力を培う経験ができるので是非チャレンジをしてほしいとの応援メッセージをいただきました。



大谷常務理事からセミナーの意義が説明され、ショートビジットで米国に派遣される学生も多数参加して領事の話に熱心に聴講しました。

この件に関する問い合わせは広報課へ